

契約締結前交付書面

Binary株式会社

関東財務局長（金商）第●●号

店頭バイナリーオプション取引を行うにあたっては、本書面の内容を十分に読んでご理解ください。

店頭バイナリーオプション取引は、金利や通貨の価格の変動により損失が生ずることがあります。店頭バイナリーオプション取引は、多額の利益が得られることもある反面、多額の損失を被る危険を伴う取引です。従って、取引を開始する場合または継続して行う場合には、本書面のみでなく、取引の仕組みやリスクについて十分に研究し、自己の資力、取引経験及び取引目的等に照らして適切であると判断する場合にのみ、自己の責任において行うことが肝要です。

<目次>

店頭バイナリーオプション取引のリスク等重要事項について	2
店頭バイナリーオプション取引のリスクについての説明	6
店頭通貨バイナリーオプション取引の概要と仕組みについて	9
店頭バイナリーオプション取引の手続きについて	26
店頭通貨バイナリーオプション取引行為に関する禁止行為	29
当社の概要について	32
店頭通貨バイナリーオプション取引に関する主要な用語	34
店頭バイナリーオプション取引概要	39

本書面は、金融商品取引業者が金融商品取引法第37条の3の規定に基づき顧客に交付する書面で、同法第2条第22項に規定する店頭デリバティブ取引のうち同項第4号に規定する店頭バイナリーオプション取引について説明します。

※本書面の内容を必ずご確認の上、万一記載内容に相違または疑義がある時は、当社カスタマーサポート部までお問い合わせ下さい。

店頭バイナリーオプション取引のリスク等重要事項について

商号：Binary株式会社

登録番号：関東財務局長（金商）第●●号 金融商品取引業者

連絡先：●●

加入協会：一般社団法人金融先物取引業協会 登録番号●●号

店頭バイナリーオプション取引は、期限のある取引であり、オプションの買い手であるお客様が、取引時間内に購入したオプションを売却せず、権利行使時点で予測が外れた場合には投資元本の全てを失うこととなる取引です。従って、取引をされるにあたっては、約款及び本書面を十分に読み、それらの内容ならびに下記の事項を十分に理解し、かつ異議なく承諾していただく必要がございます。

1. お客様が行う店頭バイナリーオプション取引は、為替レートの変動に

よって、購入したオプションの価値やペイアウト金額（払い戻される額）が変動するため、利益を得られることや元本が保証されたものではありません。最大でオプション購入合計金額の損失が発生します。

2．オプションを行使できる期間（取引期間）に制限があります。オプションの買い手は、取引可能期間内に売却しない時は、自動権利行使制度が適用される（エンドタイムに権利行使条件に達している）場合を除き、その権利が消滅して支払ったオプション購入金額の全額を失うことになります。

3．取引に異常が生じた場合またはそのおそれがある場合、ならびにレート配信先からのレート配信に異常が生じた場合またはそのおそれがある場合に、取引の停止・中止等を行う場合があります。

4．本取引では、オプションの購入受付期間中、当社が定める販売停止条件等に抵触した場合、（例：各回号にて定期的に計算される払い出し合計額が、当社の定める上限額を上回る可能性が高くなった場合）、受付停止となることがあります。

5．取引システムまたは金融商品取引業者及び、お客様を結ぶ通信回線等が正常に作動しないことにより、注文の発注、執行、確認、売却等が行えない可能性があります。

6．相場状況の急変時や重要な経済指標の発表に際し、当社のリスク管理の一環として、購入価格と売却価格のスプレッド幅を広げる場合があります。この時、お客様の負担する取引コストは、通常時と比較して増加します。

7．取引手数料は無料です。

8．お客様が注文執行後にその注文に係る契約を解除すること（クーリングオフ）はできません。購入したオプションは、取引期間中であれば売却することはできますが、時価での売却となるため、損失となる場合もあります。

9．お客様全体の支払金額と受取金額の差額が、当社の収益の源泉となります。

10．当社は、お客様からお預かりした預託金については、日証金信託銀行の顧客区分管理信託口にて、当社の固有財産とは区分して管理しております。なお、預託金が信託口座へ入金されるまでの間は、かかる信託に基

づく信託保全の保全対象とはなりません。その間も金融庁長官の指定する金融機関において、預託金であることがその名義により明らかな預金口座にて、当社の固有財産とは区分して管理しております。

11. 当社またはお客様の資金の預託先業務または財産の状況が悪化した場合は、預託金および、その他お客様の資金の返還が困難になることで、お客様が損失を被るおそれがあります。

12. 当社のグループ会社であるBinary Ltd.と、店頭デリバティブ取引の基本契約書であるISDAマスター契約に基づいた、スワップ契約を締結し、レート配信を受けるとともに、当社の為替リスクの減少を図っております。従って、当社はカバー取引を行っておりません。

【マスタースワップ契約先】

・ Binary Ltd.

監督官庁: Gambling Supervision Commission in the Isle of Man, British Isles

13. 当社、マスタースワップ契約先またはお客様の資金の預託先の業務または財産の状況が悪化した場合は、証拠金その他のお客様の資金の返還が困難になることで、お客様が損失を被るおそれがあります。

店頭バイナリーオプション取引のリスクについての説明

店頭バイナリーオプション取引にはさまざまなリスクが存在します。下記の内容をお読みになり、店頭バイナリーオプション取引の特徴、仕組みおよびリスクについて十分に理解し、これらに異議なく承諾した上で、お客様の判断と責任において口座開設手続きを行ってください。

店頭バイナリーオプション取引は全てのお客様に無条件に適しているものではありません。お客様の投資目的、経験、知識、財産の状況等、さまざまな観点からお客様ご自身がお取引を開始されることが適切であるかどうかについて十分にご検討していただくようお願いいたします。

①店頭通貨バイナリーオプション取引の性質

Binary株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する店頭バイナリーオプション取引は店頭デリバティブ取引です。従って、店頭バイナリーオプション取引は相対取引（当社がお客様の相手方となつて行う取引）によって行われます。当社は、店頭バイナリーオプション取引に関してお客様のカウンターパーティー（取引の相手方）として行動することになり、当社とお客様との間の取引は、証券取引や取引所先物取引とは異なる独自の規制に基づいて管理されます。そのため、金融商品取引所や商品取引所といった規制市場における保護を

受けることはできません。従って、そのような性質から相対取引においては、契約の締結や取引の実行は、当事者同士の信頼に依存する部分が取引所取引と比べてより高くなります。また、店頭バイナリーオプション取引は、合理的な投資判断を行う場合、オプション取引の理論的根拠等の専門知識が必要となります。また、保有する資産や負債の為替変動リスクの減殺を目的として利用する場合、取引期間が最長2時間と比較的短期間であることから、必ずしも投資した金額に見合ったリスク回避の効果が期待できるとは限りません。店頭バイナリーオプション取引を開始される前に、そのような取引の性質と下記に記載するリスクについてのご理解をお願いいたします。

②信用リスク

当社がオプションの発行体となるため、当社の信用状況（当社の破たん、債務不履行等）によっては、オプションの条件達成にかかわらず、投資した金額の全部または一部が返済されずお客様が損失を被る可能性があります。

③原資産価格（為替レート）変動リスク

本サービスにおいて投資対象であるオプションの購入価格および売却価格や判定価格は、オプションの原資産である為替レート変動の影響を受けます。外国為替市場では、24時間常にか為替レートが変動しております。為替レートの変動は各国の経済、社会情勢等により急激な変動となることがあり（土日・一部の休日を除きます。）、為替相場がお客様の予測と一致しなかった場合には、お客様がオプションを購入するために支払ったオプション購入金額の全額を失います。また、対象原資産である為替相場に直接投資するよりも、一般に損失の割合が大きくなります。また、原資産のレートについては、当社口座で提供されるBIDレートとASKレートの中間値（MIDレート）を基にして一定間隔のレートを提示しておりますが、レート更新の間隔が相違するため、同時間帯であってもレートの相違が生じる場合があります。

④オプションの価格変動リスク

本取引では、お客様がオプション購入後に当該取引を取り消すこと（クーリングオフ）はできませんが、各回号の取引可能期間中であれば、お客様ご自身の判断により、購入したオプションの売却取引を行うことができます。時間経過による原資産価格の変動等により、取引期間中、購入したオプションの価格も変動します。購入したオプションが値下がりした場合、権利行使前に売却取引を行なったとしても購入価格よりも下落した価格での売却となり、損失を被る可能性があります。売却取引によって被った損失についてはお客様が責任を負うことになります。

⑤流動性リスク

外国為替市場には値幅制限がなく、特別な通貨管理が行われていない日本円を含む主要国通貨の場合、通常、高い流動性を示しています。しかし、主要国での祝日や、ニューヨーククローズ間際・週始のオープンにおけるお取引、普段から流動性の低い通貨でのお取引、あるいはマーケットの変動が激しいために、当社での原資産のレート提示が困難となった場合でのお取引においては、オプションの価格提示も困難となり、当社の通常の営業時間帯であっても、注文を行うことができなくなることがあります。また、天災地変、戦争、政変、為替管理政策の変更、同盟罷業等の特殊な状況下で特定の通貨のお取引が困難、または不可能となった場合も同様にオプションの価格提示ができず、お取引が一定期間において不可能となるおそれもあります。

⑥オンライン取引に関するリスク

オンライン取引システムを利用したお取引は、電話でのお取引とは異なる独自のリスクが存在します。オンライン取引システムでのお取引の場合、注文の受付に人手を介さないため、お客様が売買注文の入力を誤った場合、意図した注文が成立しない、あるいは意図しない注文が成立するおそれがあります。オンライン取引システムを利用する際に用いられる口座番号、パスワード等の情報が、窃盗、盗聴等により漏れた場合、その情報を第三者が悪用することによりお客様に損失が発生するおそれがあります。また、意図せざる当社またはお客様の通信機器、通信回線、システム機器等の故障・障害等により、一時的または一定期間にわたってお客様の注文が成立せず、お取引において遅延および停止のおそれや、お取引画面に表示される取引にかかわる時間表記が、実際の取引時間と相違し取引機会を逸失するおそれがあります。

⑦法規制リスク

法令等や当社が加入する自主規制団体の規則等の変更は、お客様にとって、実質的に不利な影響を与える可能性があります。

⑧両建て取引に関するリスク

バイナリーオプション取引に関して、取引から生じ得る損失を減少させるための取引として、現在行っている取引と対当する取引（例えばRise Fallで同一の回号の商品につき、RiseとFall双方を購入する行為は、両建て取引と呼ばれます。両建て取引は、仲値を基準とする売値及び買値の価格差についてお客様が二重に負担することとなることなどのデメリットがあり、経済合理性を欠くおそれがある取引です。

以上は、店頭バイナリーオプション取引に伴う典型的なリスクを簡潔に説明するものであり、取引に生じる一切のリスクを漏れなく示すものではありません。

このように、店頭バイナリーオプション取引は、多額の利益が得られることもある反面、多額の損失を被る危険を伴う取引です。従って、取引を開始する場合、または継続して行う場合には、本書面や約款だけに依拠せず、適宜、自己の弁護士、税理士等の専門家の助言を得る等しながら、取引の特徴、仕組みやリスクについて十分に研究し、お客様の投資目的、経験、知識、財産の状況等に照らして適切であると判断する場合にのみ、自己の判断と責任において行うことが肝要です。

店頭通貨バイナリーオプション取引の概要と仕組みについて

当社による店頭バイナリーオプション取引は、金融商品取引法その他の関係法令および一般社団法人金融先物取引業協会の規則を順守しています。

- 店頭バイナリーオプション取引とは

店頭バイナリーオプション取引とは、一般的には、通貨について権利行使価格と判定価格があらかじめ定めた一定の条件を満たした場合に、一定の金銭を受け取ることでできる権利を、相手方が当事者の一方に付与し、当事者の一方がこれに対して対価を支払うことを約するオプション取引のことをいいます。当社の店頭バイナリーオプション取引では、この「将来の一定期日（または期間）」のことを「エンドタイム（または取引期間）」と呼び、「特定の価格」のことを「権利行使価格」と呼びます。

当社の店頭バイナリーオプション取引は、エンドタイムにおける原資産価格が、Rise/Fall取引においては、判定時刻の時点で取引開始時のスポット価格以上となるか、下回るか、Higher/Lower取引においては、事前に予想した価格よりも、市場価格が上昇するか下降するか、Touch/No Touch取引においては、トレードが終了するまでに設定された価格に対して市場価格がタッチするか否か、In/Out取引においては、上下に設定された価格に対して市場価格が留まるか否かを予測するヨーロッパタイプのバイナリーオプション取引（金融商品取引法第2条第22項に規定する店頭デリバティブ取引のうち同項第4号に規定する取引）です。その後、各回号の判定時刻時点で、判定価格が予め設定した条件をクリアした場合にはペイアウト金額を受け取ることができます。しかし、各回号判定価格が予め設定した条件をクリアしていない場合はペイアウト金額を受け取ることはできず、支払ったオプション購入金額の全額を失います。

- 口座開設について

当社所定の方法にて、店頭バイナリーオプション取引に関連した知識確認テストを受け、合格後に口座開設手続きを受付いたします。お問い合わせ等は当社カスタマーサポート部でお受けいたします。

店頭バイナリーオプション取引は、リスクが大きく、大きな損失を被るおそれがあります。当社で店頭バイナリーオプション取引口座を開設いただくにあたっては、次の要件を満たしていただくことが必要となります。

- (1) お客様が店頭金融先物取引について相当の知識があり、取引の仕組み等を十分理解していること。
- (2) お客様について、所定の取引時確認が行われていること。
- (3) 当社との取引において、インターネットでの取引が利用できること。
- (4) お客様固有のEメールアドレスがあり、当社からの通信を常時確認することが出来ること。
- (5) 報告書等が全て電磁的な方法により交付されることに同意していること。
- (6) 年齢が20歳以上75歳未満であること。ただし75歳以上の顧客に関しては、面談もしくはそれに準ずる手段により、適正な投資判断能力があると当社が確認して承認した場合を除く。〈個人の場合〉
- (7) 成年被後見人、被保佐人、被補助人、生活保護法被適用者でないこと。
- (8) 日本国の居住者であること。
- (9) 反社会勢力に関与していないこと。
- (10) 金融先物業者又は官公庁において、店頭デリバティブ取引に関わる業務を担当する者でないこと。〈個人の場合〉
- (11) マネーロンダリング等の違法行為、公序良俗に反する取引、その他不法又は不正の疑いのある取引に利用するために取引を行おうとする者でないこと。
- (12) 年収が100万円以上あり且つ金融資産50万円以上を有すること。
- (13) その他当社との取引にふさわしい者であること。

- 取引方法について

当社の店頭バイナリーオプション取引は、以下の環境でお取引可能です。

- パソコン
- 携帯電話端末（スマートフォン）
- タブレット端末

※いずれもインターネット経由での取引となります。

※電話によるお取引は一切受け付けられませんので、あらかじめご了承ください。

※動作推奨環境については当社ホームページをご確認ください。

- 取引時間、取引期間および回号

- 取引時間
月曜日～木曜日 0時00分～23時59分59秒
金曜日 0時00分～21時00分
12月24日 0時00分～18時00分
土日、12月25日及び1月1日は取引なし
※いずれもグリニッジ標準時
※当社があらかじめ指定する時間帯において取引を停止する場合があります
- 取引期間
1回号あたりの取引期間は、取引開始時からエンドタイムまでの2時間となります。新規購入が可能な時間はエンドタイム1分前までの1時間59分となり、購入後の売却取引も同じ1時間59分の間に取引可能です。
- 回号
各回号は毎営業日午前0時から2時間ごとに設定されますので、上記取引時間内において合計12回の権利行使価格の設定とエンドタイムがあります。各回号の詳細な権利行使価格の決定時間と取引可能期間、エンドタイムについては下記の表をご参照ください。
また、各回号において、提供される店頭バイナリーオプション取引の権利行使価格は通貨ペアごとに一様ではなく、追加バリア値(Higher/Lower, Touch/No Touch)、上限バリア・下限バリア(In/Out)を定め、権利行使価格を決定した商品が複数提供されます。従って、お客様はどの権利行使価格の店頭バイナリーオプション取引商品を購入するか決定いただく必要があります。

回号	権利行使価格 決定時間	取引可能期間	エンドタイム
1	0:00	0:00 ～ 1:59	2:00
2	2:00	2:00 ～ 3:59	4:00
3	4:00	4:00 ～ 5:59	6:00
4	6:00	6:00 ～ 7:59	8:00
5	8:00	8:00 ～ 9:59	10:00
6	10:00	10:00 ～ 11:59	12:00
7	12:00	12:00 ～ 13:59	14:00
8	14:00	14:00 ～ 15:59	16:00
9	16:00	16:00 ～ 17:59	18:00
10	18:00	18:00 ～ 19:59	20:00
11	20:00	20:00 ～ 21:59	22:00
12	22:00	22:00 ～ 23:59	翌日00:00

各回号において、取引可能期間中（取引開始からエンドタイム1分前まで）は、オプションの購入および購入したオプションの売却を行えます。

※為替レートの急変、市場の流動性が乏しい等の状況によっては、各回号の開始時刻、エンドタイム、オプションの購入が不可能となる時間を変更する場合や、回号自体を中止する場合があります、その場合には、事前取引画面にてお知らせするものとします。

※当社システムの機器等の瑕疵もしくは障害または補修等やむを得ない事由がある場合には、予告なくサービスの一部または全部の提供を一時停止することがございます。

※なお、当社は法律、政令、規則その他の法令の新設・改廃・経済情勢または為替市場の状況等の変化に伴い取引時間を変更できるものとします。

- 取引可能日

土日、12月25日及び1月1日を除く平日及び当社があらかじめ指定する時間帯。

- 原資産となる通貨

当社の店頭バイナリーオプション取引で取り扱うオプションの原資産とは通貨ペアのことです。当社の店頭バイナリーオプション取引で取り扱う通貨ペアは以下の通りです。

AUD/JPY(豪ドル/円)
AUD/USD(豪ドル/米ドル)
EUR/AUD(ユーロ/豪ドル)
EUR/CAD(ユーロ/カナダドル)
EUR/GBP(ユーロ/英ポンド)
EUR/JPY(ユーロ/円)
EUR/USD(ユーロ/ドル)
GBP/AUD(英ポンド/豪ドル)
GBP/CAD(英ポンド/カナダドル)
GBP/JPY(英ポンド/円)
GBP/USD(英ポンド/ドル)
USD/CAD(ドル/カナダドル)
USD/JPY(ドル/円)
AUD/CAD(豪ドル/カナダドル)
AUD/CHF(豪ドル/スイスフラン)
AUD/NZD(豪ドル/ニュージーランドドル)
AUD/PLN(豪ドル/ポーランドズロチ)
EUR/NZD(ユーロ/ニュージーランドドル)
GBP/NOK(英ポンド/ノルウェークローネ)
GBP/NZD(英ポンド/ニュージーランドドル)
GBP/PLN(英ポンド/ポーランドズロチ)
NZD/JPY(ニュージーランドドル/円)
NZD/USD(ニュージーランドドル/ドル)
USD/MXN(ドル/メキシコペソ)
USD/NOK(ドル/ノルウェークローネ)
USD/PLN(ドル/ポーランドズロチ)
USD/SEK(ドル/スウェーデンクローナ)

- 原資産のレート

当社の店頭バイナリーオプション取引で提示される為替レートは、レート配信先から提供されるBIDレートとASKレートの中間値（MIDレート）を基にして一定間隔のレートを提示しております。

- 取引数量と金額

【取引単位および金額】

- 購入時：1口単位

ペイアウト金額：1口あたり1,000円

コール：判定価格 > 権利行使価格

プット：判定価格 < 権利行使価格

となった場合にペイアウトは支払われます。
なお、それ以外の場合、ペイアウトはありません。

- 売却取引時：購入時の取引数量ごと

【購入可能口数・損失限度額】

新規口座開設時における購入可能口数、口座の預託金残高限度額及び未払い状態のペイアウト可能限度額は下記のとおりです。

購入可能口数： 1日あたり50,000口

口座の預託金残高限度額： 500万円

未払い状態のペイアウト可能限度額： 500万円

お客様の店頭バイナリーオプション取引における年間での損失限度額については、ご登録状況に応じて選択可能です。

お客様のお取引の損失額が、上記損失限度金額に達した場合、お取引を停止させていただく場合がございます。ただし、損失限度額については、お客様自身で管理いただき、損失額を許容できなくなった場合にはご自身で取引を終了していただくようお願いいたします。

- 呼び値の単位

オプション1口あたりでの最小の値幅（刻み値）は10円です。（例：100円であったコールオプションの価格が最少で上昇した時の価格は110円となります。）

- 取引の種類および方法

① 購入

当社の店頭バイナリーオプション取引で取り扱う取引の種類は、Rise/Fall取引においては、判定時刻の時点で取引開始時のスポット価格以上となるか、下回るか、Higher/Lower取引においては、事前に予想した価格よりも、市場価格が上昇するか下降するか、Touch/No Touch取引においては、トレードが終了するまでに設定された価格に対して市場価格がタッチするか否か、In/Out取引においては、上下に設定され価格に対して市場価格が取引期間中常に留まるか否か、又は判定時刻の時点で市場価格が留まっているか否かのいずれかを選択し、提示された価格にて、取引を行います。

② 取引の取消

成立したオプション取引は、取引可能期間内、もしくはエンドタイム前であっても取り消すこと（クーリングオフ）はできません。ただし、取引の健全性、システム障害発生等に照らし当社が不適当と判断した場合は、取引成立後であっても、当社はその取引を取り消すことがあります。

③ 売却

注文の取り消しはできませんが、取引可能期間中には購入したオプションの売却が可能です。ただし、売却を行った場合の受取代金は、相場状況等により投資した金額を下回り、損失を被る場合があります。

- 取引手数料

当社の店頭バイナリーオプション取引の取引手数料は無料です。

- 権利行使の方法

当社の店頭バイナリーオプション取引で取り扱うバイナリーオプションはヨーロッパタイプ（エンドタイムのみに権利行使が可能なオプション）と呼ばれる方式を採っており、エンドタイムに自動的に権利行使がなされます。

- 権利行使の判定

オプション購入後のエンドタイムにおいて、原資産価格が、Rise/Fall取引においては、判定時刻の時点で取引開始時のスポット価格以上となるか、下回るか、Higher/Lower取引においては、事前に予想した価格よりも、市場価格が上昇するか下降するか、Touch/No Touch取引においては、トレードが終了するまでに設定された価格に対して市場価格がタッチする否か、In/Out取引においては、上下に設定され価格に対して市場価格が取引期間中常に留まるか否か、又は判定時刻の時点で市場価格が留まっているか否かを予測するものとし、その後、各回号の判定時刻時点で、判定価格が予め設定した条件をクリアした場合にはペイアウト金額を受け取ることができますが、判定価格が予め設定した条件をクリアしていないと当社が判定した場合には、お客様は支払ったオプション購入金額の全額を失うことになります。

権利行使の判定には、エンドタイム（権利行使を判定する時刻）におけるレート配信先から提供されるBIDレートとASKレートの中間値（MIDレート）を基にし、取引システム上で自動的に判定処理を行います。

※権利行使の判定は、エンドタイムの「判定価格」でのみ行います。エンドタイム前に権利行使の条件を満たしていたとしても、エンドタイムに条件を満たしていない場合はペイアウトの対象にはなりませんので、ご注意ください。

※権利行使の判定に使用する「判定価格」は、エンドタイムの最新レートを採用します。

※エンドタイムを迎えた時に、予期せぬ事象によりレート配信先からのレート配信が一定期間（エンドタイム前の1分間）止まっていた場合、当社の判断で当回号を中止とし、強制払い戻し（購入代金と同額の返金）を実施する場合があります。

- 権利行使価格の設定方法

権利行使価格については、取引開始時刻の直前の原資産価格を基準として、当該原資産の過去の価格変動を加味した上で、権利行使価格を決定します。

- 権利行使価格の追加設定

取引時間開始後に権利行使価格を追加することはありません。

- 取引代金の授受

取引代金の授受の時期については下記の通りです。

① 購入時の代金

購入取引が成立した時点で、速やかに購入代金がお客様の当社のお客様の取引口座の預託金残高から差し引かれます。

② 売却時の代金

売却取引が成立した時点で、速やかに売却代金がお客様の取引口座の預託金残高に入金反映されます。

③ ペイアウトの代金

エンドタイムとなった時点で、条件を達成していれば当社システム判定後、順次ペイアウト代金がお客様の取引口座の預託金残高に入金反映されます。

- ペイアウト

エンドタイムにおいて、お客様が購入されたオプションが権利行使条件を満たしていると当社が判定した場合、お客様は購入時に決められたペイアウト金額を受け取ることができます。

- 取引の相手方

当社の店頭バイナリーオプション取引は相対取引ですので、当社がお客様から取引の注文を受けた場合、当社が相手方となって取引を成立させます。

- 注文の指示

お客様は当社に店頭バイナリーオプション取引の注文をする場合、次の事項の指示をするものとします。

- 取引種別の別（Rise/Fall, Higher/Lower, Touch/No Touch, In/Out（Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか）より選択）
- 通貨ペア（Rise/Fall, Higher/Lower, Touch/No Touch, In/Out（Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか））
- エンドタイム（Rise/Fall, Higher/Lower, Touch/No Touch, In/Out（Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか））
- 追加バリア値（Higher/Lower, Touch/No Touch）
- 上限バリア・下限バリア（In/Out（Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか））
- 購入口数（Rise/Fall, Higher/Lower, Touch/No Touch, In/Out（Stays Between/

Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか))

※注文時に価格を指定（指値）することはできません。購入、売却共に当社の店頭バイナリーオプションの注文方法はスポット価格での注文のみとなります。

- 必要証拠金の有無

当社の店頭バイナリーオプション取引では、購入金額や売却金額、ペイアウト金額は購入時・判定時にそれぞれ資金の授受が完了するため、反対売買を行った際に清算が完了する外国為替証拠金取引と違い、証拠金は必要ありません。ただし、完全に前払いとなっているため、預託金が口座にない場合にはオプションの購入ができません。

- ロスカット規制

当社の店頭バイナリーオプション取引では、1取引あたりの最大損失額は購入金額に限定されているため、損失の拡大を限定することを目的としたロスカットはありません。

- 追加証拠金

当社の店頭バイナリーオプション取引は、1取引あたりのオプション購入金額は、購入時のお支払代金で全てお支払いいただくこととなりますので、当社がお客様に対して追加で金銭を請求することはありません。従って、外国為替証拠金取引における追加証拠金はありません。

- 資産の保全について（区分管理）

当社では「信託保全」という仕組みを導入し、お客様からお預かりしている口座の預託金については日証金信託銀行に預け、当社の固有財産と区分して、信託財産として管理しております。この信託保全によって、もし、当社に万が一の事態が発生した場合、

（１）日証金信託銀行から受益者代理人へ、直近の信託額算出時点での信託財産を返還いたします。

（２）受益者代理人を通して、お客様に実際の顧客区分管理必要額に応じて返還することが可能となります。ただし、信託保全は、お取引の元本を保証するものではありません。また、入金額については原則として営業日ごとに信託保全金額として顧客区分管理必要額を当社が算出し、顧客区分管理必要額算出日から2営業日後に当該信託保全金額を信託いたします（日証金信託銀行は当該計算を行いません）。この時、外貨建て資産については、当社が指定する為替レートに基づき円評価した信託保全金額を信託しております。そのため、お客様よりお預かりした時点から信託されるまで最大2営業日のタイムラグが生じますので、お預かりした時点の資産とお客様に返還する信託保

全金額は必ずしも一致しません。ただし、この間も金融庁長官の指定する金融機関において、証拠金であることがその名義により明らかな預金口座にて、当社の固有財産とは区分して管理しております。また、当社の過誤、システム障害、急激な市場の変動等により、お客様からお預かりしている資産が当社から適切に信託されなかった場合、当該資産が保全されない場合があります。

当社に万が一の事態が起こった場合、受益者代理人からお客様に対してその時点の信託保全金額を上限としてお客様に帰属すべき顧客区分管理必要額（当社がお客様に返還すべき証拠金等の額）により案分された額の金銭を分配して返還いたしますが、返還の際、お客様の個人情報を受益者代理人および信託先である日証金信託銀行に提供することがございます。信託先である日証金信託銀行は、信託された資産の管理を行うのみであり、**Binary**株式会社のお客様の資産の返還を保証するものではなく、お客様も日証金信託銀行に対して直接返還を請求することはできません。また、日証金信託銀行は**Binary**株式会社の運営、および受益者代理人の運営および管理責任を一切負いません。

- 預託金の入金

取引口座への入金当社は入金指定口座へ振込し、それを当社にて確認後に、取引口座の残高に反映されます。

- 預託金の出金

取引口座からの出金は取引口座からお客様名義の銀行口座への振込を行うことにより行うことができます。

- 口座番号・パスワードの管理

取引口座のIDとパスワードは、取引画面にログインする際の口座番号およびパスワード（暗証番号）はお客様を特定する重要な情報となりますので、その管理には十分なお配慮をお願いいたします。お客様ご本人以外にパスワード等が漏えいし、第三者がお客様の名義で取引を行った場合等には、お客様に重大な影響や損害を及ぼすおそれがあります。お客様はパスワードを指定することができますが、生年月日、電話番号、同一数字等の他人から推測されやすい番号をパスワードに指定することは避けてください。また、口座管理画面でパスワードの変更が可能となっておりますので、適宜、ご変更いただき、パスワードが第三者に漏えいしないようご注意ください。

- アカウントロック

当社の店頭バイナリーオプション取引画面にログインする際に、取引口座番号（ログインID）、パスワードの操作を連続して複数回誤って入力されますと口座がロックされ、ログインおよびお取引ができなくなります（アカウント

ロック)。

- お客様へのご連絡

取引状況や入出金の確認等、当社が必要と判断した場合等には、当社の所定の方法（電子メールを含みます。）によりご連絡いたします。

- 取引成立の報告

当社の店頭バイナリーオプション取引では約定したお取引について、原則として書面（契約締結時の書面、取引残高報告書、預託金の受領にかかる書面その他金融商品取引法上交付すべき書面を含みます。）は交付いたしません。お取引の報告については、電磁的方法により、交付させていただきますので、ご了承ください。

- 益金に係る税金

年間に決済した取引の取引損益を通算して利益となった場合は、純利益（為替利益-経費）が課税対象になります。よって取引中の金額や入出金した金額分ではございません。

また、年間の取引の結果生じた利益は、個人の場合、通常は雑所得（事業所得に該当するものは除きます。）として申告分離課税の対象となり、他の雑所得の金額と合算することができます。最終的な雑所得等の合計額が年間で20万円を超えた場合には、（例えば年間の給与収入額が2,000万円以下の方等、通常は確定申告の必要がない方であっても）確定申告をしなければなりません。平成24年1月1日以降に年間の取引の結果生じた利益は、雑所得として申告分離課税の対象へと変更になりますので、確定申告をする必要があります。税率は、所得税が15%、住民税が5%となります。

なお、個人の場合、平成25年1月1日から平成49年12月31日の25年間にわたり、復興特別所得税として所得税額に2.1%を乗じた0.315%の付加税が追加的に課税されます。その損益は、差金等決済をした他の先物取引の損益と通算でき、また通算して損失となる場合は、一定の要件の下、翌年以降3年間繰り越すことができます。

法人が行った店頭バイナリーオプション取引で発生した益金は、法人税にかかわる所得の計算上、益金の額に算入されます。

当社は、お客様に店頭バイナリーオプション取引で発生した益金の支払いを行った場合には、原則として、当該お客様の住所、氏名、支払金額等を記載した支払調書を当該当社の所轄税務署長に提出します。

なお、詳細につきましては管轄の税務署へ照会するか、または国税庁タックスアンサー（<http://www.nta.go.jp/taxanswer/index2.htm>）へお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

- システム障害が発生した場合

当社の取引システムに障害が発生した場合には、市場の変動等を勘案の上、適切な処置をとらせていただく場合がございます。詳細につきましては、お取引画面もしくは当社ウェブサイトからご案内いたします。

- システムの仕様等の変更

当社はセキュリティー等の都合によりやむを得ない場合に、お客様に事前の通知なく、システムの仕様等を変更する場合がございます。

- 本取引説明書の変更および同意方法

本書面は、法令等の新設・改廃、行政機関・自主規制機関の規制等の新設・改廃、または監督官庁の指示、その他必要が生じた時に改訂されることがあります。

なお、改訂の内容が、お客様の従来の権利を制限するまたはお客様に新たな義務を課すものである時は、当社は、原則として当社の運営するウェブサイトにおける情報通信の方法により、お客様から当該変更について同意をいただくものとしします。この場合、お客様は、原則としてウェブサイトにて当該変更に同意いただいた場合に限り、本書面の改訂後も本取引を継続できるものとしします。

なお、当社は、かかる同意をいただいた後、お客様のご要望に応じ、書面にて新たな店頭バイナリーオプション取引契約締結前交付書面を電子メールで送付するものとしします。当社とお客様との店頭通貨バイナリーオプション取引に関し、ご不明な点がございましたら、当社カスタマーサービス部までご連絡ください。

Binary株式会社 カスタマーサービス部

電話：●●

受付時間：月曜～金曜 午前9:00～午後5:00（年末年始および祝日を除く）

メールアドレス：●●

※メールでの受付は365日承っておりますが、ご回答は原則翌営業日までにご返信いたします。

店頭バイナリーオプション取引の手続きについて

お客様が当社と店頭バイナリーオプション取引を行う際の手続きの概要は、次の通りです。

- 口座開設ならびに取引の開始

- a. 知識確認テストの実施

当社店頭バイナリーオプション取引の口座開設手続き時、お客様の店頭バイ

ナリーオプションに関する知識を確認するため、テストを行っていただきます。このテストで一定基準を満たし、合格になった場合のみ、口座開設の手続きにお進みいただけます。一定の点数に満たなかった場合、当日中は口座開設のお手続きはできません。翌日以降再度テストを受けていただきます。

b. 本取引説明書の交付を受ける

確認テスト合格後、当社から約款、本取引説明書が交付されますので、店頭バイナリーオプション取引の概要やリスク等について十分ご理解の上、ご自身の判断と責任において取引を行う旨が記載された当社の定める様式による確認書をご覧ください。

c. 店頭バイナリーオプション取引口座の設定

お客様の店頭バイナリーオプションに関する取引経験や経験年数、取引に際しての最大損失額等の設定をご登録いただきます。

d. 預託金の差し入れ

取引の注文をする際には、事前に、取引に必要な預託金を差し入れていただきます。以上の手続きにより、オプションの新規購入が可能となります。

・ 注文の指示

店頭バイナリーオプション取引の注文をする時は、当社の取扱時間内に、次の事項を正確に指示してください。なお、オプションの取引価格については指示できず成行のみとなり、当社のシステムにお客様の注文が到達した際の価格がお取引の価格となります。

① 新規購入時

- ・ 取引種別の別 (Rise/Fall, Higher/Lower, Touch/No Touch, In/Out (Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか) より選択)
- ・ 通貨ペア (Rise/Fall, Higher/Lower, Touch/No Touch, In/Out (Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか))
- ・ エンドタイム (Rise/Fall, Higher/Lower, Touch/No Touch, In/Out (Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか))
- ・ 追加バリア値 (Higher/Lower, Touch/No Touch (Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか))
- ・ 上限バリア・下限バリア (In/Out)
- ・ 購入口数 (Rise/Fall, Higher/Lower, Touch/No Touch, In/Out (Stays Between/Goes OutsideまたはEnds Between/Outsideのいずれか))

② 売却取引時

・ 売却する注文の指定

売却取引は数量の一部を指定することはできません。1回の購入分全ての口数を売却することとなります。

- 預託金

店頭バイナリーオプション取引の注文をする時は、事前に、当社に所定の預託金を差し入れていただきます。

- 注文をした取引の成立

注文をした店頭バイナリーオプション取引が成立した時は、（６）に定めるところに従って成立した取引の内容等を電磁的方法によりご報告します。

- 手数料

当社店頭バイナリーオプション取引における手数料は無料となります。

- 取引成立の報告

お客様の当社店頭バイナリーオプション取引に係る注文は、注文が成立次第、当社は取引の内容等を明らかにした取引報告書をお客様の取引画面に掲載します。また、注文が成立後、口座管理画面にあるポートフォリオページでも、購入されたオプションの一覧と各購入済みオプションの最新の状況が確認できます。

- 電磁的方法による書面の交付

当社はお客様への書面の交付を取引画面において閲覧可能なPDF等、電磁的方法による交付により、発行させていただきます。

- その他

当社からの通知書や報告書の記載内容は必ずご確認の上、万一、記載内容に相違または疑義が生じた場合、遅滞なくその旨を当社カスタマーサービス部まで直接ご照会ください。

店頭バイナリーオプション取引の仕組み、取引の手続き等について、詳しくは当社にお尋ねください。

Binary株式会社 カスタマーサービス部

電話： ●●

受付時間： 月曜～金曜 午前9:00～午後5:00（年末年始および祝日を除く）

メールアドレス： ●●

※メールでの受付は365日承っておりますが、ご回答は原則翌営業日までにご返信いたします。

店頭通貨バイナリーオプション取引行為に関する禁止行為

金融商品取引業者は、金融商品取引法により、顧客を相手方とした店頭バイナリーオプション取引、または顧客のために店頭バイナリーオプション取引の媒介、取り次ぎもしくは代理を行うこと（以下、「店頭バイナリーオプション取引行為」といいます。）に関して、次のような行為が禁止されていますので、ご注意ください。

- a. 店頭バイナリーオプション取引契約（顧客を相手方とし、または顧客のために店頭バイナリーオプション取引を行うことを内容とする契約をいいます。以下同じです。）の締結またはその勧誘に関して、顧客に対し虚偽のことを告げる行為
- b. 顧客に対し、不確実な事項について断定的判断を提供し、または確実であると誤解させるおそれのあることを告げて店頭バイナリーオプション取引契約の締結を勧誘する行為
- c. 店頭バイナリーオプション取引契約の締結の勧誘の要請をしていない顧客に対し、訪問または電話を掛けて、店頭バイナリーオプション取引契約の締結の勧誘をする行為（ただし、金融商品取引業者が継続的取引関係にある顧客（勧誘の日前1年間に、2以上の店頭バイナリーオプション取引のあった者および勧誘の日に未決済の店頭バイナリーオプション取引の残高を有する者に限ります。）に対する勧誘および外国貿易その他の外国為替取引に関する業務を行う法人に対する為替変動リスクの回避のための勧誘は禁止行為から除外されます。）
- d. 店頭バイナリーオプション取引契約の締結につき、その勧誘に先立って、顧客に対し、その勧誘を受ける意思の有無を確認することをしないで勧誘をする行為
- e. 店頭バイナリーオプション取引契約の締結につき、顧客があらかじめ当該店頭バイナリーオプション取引契約を締結しない旨の意思（当該勧誘を引き続き受けることを希望しない旨の意思を含みます。以下同じです。）を表示したにもかかわらず、当該勧誘をする行為または勧誘を受けた顧客が当該店頭バイナリーオプション取引契約を締結しない旨の意思を表示したにもかかわらず、当該勧誘を継続する行為
- f. 店頭バイナリーオプション取引契約の締結または解約に関し、顧客に迷惑を覚えさせるような時間に電話または訪問により勧誘する行為
- g. 店頭バイナリーオプション取引について、顧客に損失が生ずることになり、またはあらかじめ定めた額の利益が生じないこととなった場合には自己または第三者がその全部もしくは一部を補てんし、または補足するため、当該顧客または第三者に財産上の利益を提供する旨を、当該顧客またはその指定した者に対し、申し込み、もしくは約束し、または第三者に申し込ませ、もしくは約束させる行為

- h. 店頭バイナリーオプション取引について、自己または第三者が顧客の損失の全部もしくは一部を補てんし、または顧客の利益に追加するため、当該顧客または第三者に財産上の利益を提供する旨を、当該顧客またはその指定した者に対し、申し込み、もしくは約束し、または第三者に申し込ませ、もしくは約束させる行為
- i. 店頭バイナリーオプション取引について、顧客の損失の全部もしくは一部を補てんし、または顧客の利益に追加するため、当該顧客または第三者に対し、財産上の利益を提供し、または第三者に提供させる行為
- j. 本書面の交付に際し、本書面の内容について、顧客の知識、経験、財産の状況および店頭バイナリーオプション取引契約を締結する目的に照らして当該顧客に理解されるために必要な方法および程度による説明をしないこと
- k. 店頭バイナリーオプション取引契約の締結またはその勧誘に関して、重要な事項につき誤解を生ぜしめるべき表示をする行為
- l. 店頭バイナリーオプション取引契約につき、顧客もしくはその指定した者に対し、特別の利益の提供を約し、または顧客もしくは第三者に対し特別の利益を提供する行為（第三者をして特別の利益の提供を約させ、またはこれを提供させる行為を含みます。）
- m. 店頭バイナリーオプション取引契約の締結または解約に関し、偽計を用い、または暴行もしくは脅迫をする行為
- n. 店頭バイナリーオプション取引契約に基づく店頭バイナリーオプション取引行為をすることその他の当該店頭バイナリーオプション取引契約に基づく債務の全部または一部の履行を拒否し、または不当に遅延させる行為
- o. 店頭バイナリーオプション取引契約に基づく顧客の計算に属する金銭、有価証券その他の財産または証拠金その他の保証金を虚偽の相場を利用することその他不正の手段により取得する行為
- p. 店頭バイナリーオプション取引契約の締結を勧誘する目的があることを顧客にあらかじめ明示しないで当該顧客を集めて当該店頭バイナリーオプション取引契約の締結を勧誘する行為
- q. あらかじめ顧客の同意を得ずに、当該顧客の計算により店頭バイナリーオプション取引をする行為
- r. 個人である金融商品取引業者または金融商品取引業者の役員（役員が法人である時は、その職務を行うべき社員を含みます。）もしくは使用人が、自己の職務上の地位を利用して、顧客の店頭バイナリーオプション取引にかかる注文の動向その他職務上知り得た特別の情報に基づいて、または専ら投機的利益の追求を目的として店頭バイナリーオプション取引をする行為
- s. 店頭バイナリーオプション取引行為につき、顧客から資金総額について同意を得た上で、売買の別、通貨の組み合わせ、数量および価格のうち同意が得られないものについては、一定の事実が発生した場合に電子計算機による処理その他のあらかじめ定められた方式に従った処理により決定され、金融商品取引

業者がこれらに従って、取引を執行することを内容とする契約を締結する場合において、当該契約を書面により締結しないこと（電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法により締結する場合を除きます。）

t. 店頭バイナリーオプション取引行為につき、顧客に対し、当該顧客が行う店頭バイナリーオプション取引の売付または買付と対当する取引（これらの取引から生じ得る損失を減少させる取引をいいます。）の勧誘その他これに類似する行為をすること

当社の概要について

- 商号および名称

Binary株式会社

（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第●●号）

- 設立年月日

平成26年11月7日

- 資本金

5,000万円

- 本店所在地

東京都港区海岸一丁目2番3号

- 役員の状況

代表取締役：シーガー・ジェイソン

取締役：ノビック・コーリン・リー

取締役：ジョン・イヴス・シロー

監査役：井谷 規孝

- 株式等の状況

氏名または名称：Binary Ltd.

住所または所在地：47 Esplanade, St Helier, Jersey, JE1 0BD, Channel Islands, UK

保有株式数：9,900万株

出資額：9,900万円

割合：100.00 %

計1名 100.00 %

- 加入している金融商品取引業協会

一般社団法人金融先物取引業協会（登録番号●●号）

- 当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関
特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター

電話：0120-64-5005

所在地：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2- 1- 13

URL： <http://www.finmac.or.jp/>

- 沿革

平成26年11月17日：第一種金融商品取引業登録を目的として設立

平成●年●月●日：第一種金融商品取引業登録

- 行っている業務

- 金融商品取引法に基づく第一種金融商品取引業

(インターネットを介した店頭による店頭外国為替証拠金取引業)

- 苦情受付窓口

Binary株式会社 カスタマーサービス部

電話：●●

受付時間：月曜～金曜 午前9:00～午後5:00（年末年始および祝日を除く）

メールアドレス：●●

※メールでの受付は365日承っておりますが、ご回答は原則翌営業日までにご返信いたします。

店頭通貨バイナリーオプション取引に関する主要な用語

店頭バイナリーオプション取引においてよく用いられる用語は以下のような意味を有します。ただし、当社との間の取引に関して、約款または本書面において別途定義されている場合には、その定義された意味を有するものとします。また、他社との間の取引においても、異なる意味で以下の用語が用いられている可能性がありますので、お客様の責任にてご確認ください。

【アウトオブザマネー；アットザマネー；インザマネー】

オプションの買い手が権利行使をすると損失が生じる状態をアウトオブザマネー、対象商品（原商品）の市場の現在価格とオプションの権利行使価格とが等しい状態をアットザマネー、買い手が権利行使をすると利益が生じる状態をインザマネーといいます。インザマネーは、コールオプションの場合は原商品の市場の現在価格が権利行使価格より高い時、プットオプションの場合は低い時がこれに当たります。

【アスク (ASK)】

プライスを提示する側の売り値のこと。オファーと意味は同じです。提示された側はそのプライスを買うことになります。(⇔ビッド)

【アメリカンオプション】

将来の一定期日までであれば、取引時間内のいつでも権利行使ができるオプション取引のこと。

【エンドタイム (えんどたいむ)】

ヨーロピアンタイプのオプションにおいて、権利行使価格と原資産の価格を比較する時間をいいます(一般的には権利行使期日といいます)。また、この時間の価格を判定価格といいます。

【オプション購入価格 (オプションこうにゆうきんがく)】

オプションの買い手がオプションの売り手にその対価(プレミアム)として支払う金銭をいいます。

【金融商品取引業者 (きんゆうしょうひんとりひきぎょうしゃ)】

店頭外国為替証拠金取引を含む金融商品取引を取り扱う業務について、金融商品取引法による登録を受けた者をいいます。

【原資産 (げんしさん)】

先物やオプション取引のベースとなる金融商品や現物商品のことを指します。通常は、株式、債券等の個別金融商品から通貨、株価指数、作物、天気、気温等デリバティブ取引における基準となる商品等の事を総称して「原資産」といいます。当社との本取引は店頭バイナリーオプション取引ですので、原資産は各種通貨ペア(米ドル/円等)のレートのことを指します。

【権利行使 (けんりこうし)】

オプションの買い手がその権利を実行し、プットオプションの場合は原商品の売付取引(売り手にとっては買付取引)を、コールオプションの場合は原商品の買付取引(売り手にとっては売付取引)を成立させることをいいます。

【権利行使価格 (けんりこうしかかく)】

オプションの買い手が権利行使をする時の原商品の価格としてオプションの取引時に決めたものをいいます。バイナリーオプションにおいては、この権利行使価格とエンドタイムの価格を比較してペイアウトになるか、権利消滅になるかの判定を行います。

【コールオプション】

原商品をあらかじめ定めた価格(権利行使価格)で期日までに(ヨーロピアン

オプションの場合は、期日に) 買い付けることのできる権利を買い手に与える契約をいいます。コールオプションの売り手は原商品を売り付ける義務を負います。

【裁判外紛争解決制度（さいばんがいふんそうかいけつせいど）】

訴訟手続きによらず、民事上の紛争を解決しようとする紛争の当事者のため、公正な第三者が関与して、その解決を図る手続きのこと。ADR ともいいます。

【自動権利行使制度（じどうけんりこうしせいど）】

取引期間内に権利行使の申し出のなかったインザマネーのオプションについて、買い手から権利放棄の意志表示のない限り、権利行使の申し出があったものとして取り扱うことをいいます。

【取引期間（とりひききかん）】

オプションの買い手が権利行使をすることができる期間をいいます。オプションの取引日から期日までの間いつでも権利行使が可能なアメリカンオプションと、オプションの期日に限り権利行使が可能なヨーロピアンオプションとがあります。オプションの買い手が同期間内に権利を実行しない場合は、自動権利行使制度の適用のない限り、権利消滅となります。

【デジタルオプション】

権利行使期日に一定の条件を満たした場合に、一定の金額を受け渡しするオプションのことで、バイナリーオプションともいいます。デジタルオプションでは、購入者は、条件を満たした場合、一定のペイアウト金額を受け取ることができ、条件を満たせなかった場合はそのオプションが無効となります（オプション料の支払った分がゼロとなります）。

【デリバティブ取引（デリバティブとりひき）】

その価格が取引対象の価値（数値）に基づき派生的に定まる商品の取引をいいます。先物取引およびオプション取引を含みます。

【特定投資家（とくていとうしか）】

店頭外国為替証拠金取引を含む有価証券に対する投資に係る専門的知識および経験を有すると認められる適格機関投資家、国、日本銀行等をいいます。一定の要件を満たす個人は特定投資家として取り扱うよう申し出ることができ、一定の特定投資家は特定投資家以外の顧客として取り扱うよう申し出ることができます。

【売却取引（ばいきやくとりひき）】

購入したオプションを、取引可能期間内に売却すること。

【バイナリーオプション】

通貨について権利行使価格と判定価格があらかじめ定めた一定の条件を満たした場合に、一定の金銭を受け取ることのできる権利を、相手方が当事者の一方に付与し、当事者の一方がこれに対して対価を支払うことを約するオプション取引のことをいいます。

【ビッド (BID) 】

プライスを提示する側の買値のこと。提示された側はそのプライスを売ることになります。（⇔アスク）

【プットオプション】

原商品をあらかじめ定めた価格（権利行使価格）で期日までに（ヨーロピアンオプションの場合は、期日に）売り付けることのできる権利を買い手に与える契約をいいます。プットオプションの売り手は原商品を買付ける義務を負います。

【ブラック・ショールズ・モデル】

フィッシャー・ブラックとマイロン・ショールズの両氏が考案したオプション価格の算出モデル。原資産の現在価格、オプションの権利行使価格、権利行使期日までの期間、権利行使日までの原資産のボラティリティ（価格変動率）、非危険資産利子率の5つの変数により、ヨーロピアンオプションの理論価格を算出します。

【プレーンバニラオプション】

単純なコールオプションやプットオプションのこと。これにさまざまな条件を付したものが一般的にエキゾチックオプションと呼ばれます。当社で取り扱う店頭バイナリーオプションは、エキゾチックオプションの一つです。

【ヘッジ取引（ヘッジとりひき）】

現在保有しているかあるいは将来保有する予定の資産・負債の価格変動によるリスクを減少させるために、当該資産・負債等リスクが反対方向のポジションを先物市場や店頭市場で設定する取引をいいます。

【ヨーロピアンオプション】

将来の一定期日にしか権利行使ができないオプション取引のこと。アメリカンオプションとの区別。当社の店頭バイナリーオプション取引ではヨーロピアンオプションのみを取り扱います。

【ハイローオプション】

市場価格が、取引開始時のスポット価格より上がるか下がるかを予測する取引です。当社では「Rise/Fall」といいます。

【ラダーオプション】

事前に予想した価格よりも、市場価格が上昇するか下降するかを予測する取引です。当社では「Higher/Lower」といいます。

【ワンタッチオプション】

取引終了までに設定条件に一度でも達するかどうかを予測する取引です。取引終了前に設定レベルに達した場合はペイアウト、達しなかった場合は投資した資金はゼロとなります。当社のバイナリーオプションは、判定時刻の価格でのみ判定するため、一度でも条件を達成すればよいワンタッチオプションとは異なります。当社では「Touch/No Touch」といいます。

【レンジバイナリーオプション】

将来の一定期日あるいは一定期間内において、価格のレンジの上限・下限のどちらにも達しなかった場合にペイアウトの支払いを受け取ることができるオプションのことです。当社では「In/Out」といいます。

店頭バイナリーオプション取引概要

当社の提供する店頭バイナリーオプション取引の概要です。

「店頭バイナリーオプション取引約款」「店頭バイナリーオプション契約締結前交付書面」

および、以下の内容をよくお読みいただき、十分ご理解の上ご利用ください。

取引の種類	店頭バイナリーオプション取引
-------	----------------

■ 手数料

取引手数料	無料
入金手数料	無料
出金手数料	無料

■ 取引日 注文受付時間

取引期間（時間）	<ul style="list-style-type: none"> 取引期間：2時間 取引可能期間：1時間59分 判定期間：1分 <ul style="list-style-type: none"> 取引時間 毎営業日午前9時00分00秒～翌午前8時59分59秒（日本時間） 通貨ペアごとに合計12回の権利行使価格の設定とエンドタイムがあります。
カスタマーサービス部 受付時間	月曜～金曜午前 9:00～午後 5:00 （年末年始および祝日を除く）

■ 入出金

入出金について	入金は当社の指定口座への振込。出金についてはお客様の指定銀行口座へのお振り込みとなります。
購入代金の前払い	オプション購入に際し、口座に購入代金全額がなければ注文を受け付けることはできません。取引開始前に口座への入金が必要となります。
受渡日	<p>成立後、受渡となりますので、注文当日が受渡日となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> オプション購入時には口座から速やかに購入合計金額が取引口座より差し引かれます。 オプション売却時には取引口座に速やかに売却代金が反映されます。 権利行使確定時には取引口座に当社システム判定後、順次、ペイアウト代金が反映されます。

■ 取扱商品詳細

通貨ペア	参照する為替レート
------	-----------

AUD/JPY(豪ドル/円) AUD/USD(豪ドル/米ドル) EUR/AUD(ユーロ/豪ドル) EUR/CAD(ユーロ/カナダドル) EUR/GBP(ユーロ/英ポンド) EUR/JPY(ユーロ/円) EUR/USD(ユーロ/ドル) GBP/AUD(英ポンド/豪ドル) GBP/CAD(英ポンド/カナダドル) GBP/JPY(英ポンド/円) GBP/USD(英ポンド/ドル) USD/CAD(ドル/カナダドル) USD/JPY(ドル/円) AUD/CAD(豪ドル/カナダドル) AUD/CHF(豪ドル/スイスフラン) AUD/NZD(豪ドル/ニュージーランド ドル) AUD/PLN(豪ドル/ポーランドズロチ) EUR/NZD(ユーロ/ニュージーランド ドル) GBP/NOK(英ポンド/ノルウェーク ローネ) GBP/NZD(英ポンド/ニュージーラン ドドル) GBP/PLN(英ポンド/ポーランドズロ チ) NZD/JPY(ニュージーランドドル/円) NZD/USD(ニュージーランドドル/ド ル) USD/MXN(ドル/メキシコペソ) USD/NOK(ドル/ノルウェークローネ) USD/PLN(ドル/ポーランドズロチ) USD/SEK(ドル/スウェーデンクロー ナ)	当社レート配信先のレート（MID: 仲値）を参照します。
--	---------------------------------

■ オプションの概要

取扱オプションの種類	Rise/Fall取引 Higher/Lower取引 Touch/No Touch取引 In/Out取引（内、下記の2つを選択可） <ul style="list-style-type: none"> • Stays Between/Goes Outside • Ends Between/Outside
権利行使価格	取引開始時のスポット価格及び商品ごとに設定された追加バリア値又は上限バリア・下限バリア値に基づき決定
権利行使価格の設定方法	各回号の購入受付開始時の原資産価格、およびヒストリカルボラティリティを用いて、各権利行使価格が均一の幅となるよう設定します。
権利行使の型	<ul style="list-style-type: none"> • ヨーロピアンタイプ （取引期間にのみ権利行使可能） • 自動権利行使 （エンドタイムになり、権利行使価格に到達していれば自動的に権利行使され、到達していなければ自動的に権利は消滅します。）

購入価格の決定方法	<p>オプションの購入価格は「取引終了までの期間」及び「原資産価格」等のいくつかの要因を用いてブラック・ショールズ式を用いた結果得られた値に、スプレッドを考慮して算出します。従ってオプションの取引価格の合計は、スプレッドを加味した価格が上乗せされるためペイアウト額とは一致いたしません。</p> <p>また「取引終了までの期間」や「原資産価格」が変動することにより、取引価格もリアルタイムで変動します。そのため、エンドタイム直前や原資産価格の急激な変動により、取引価格が急激に変動する場合があります。</p>
売却価格の決定方法	購入価格の決定方法と同様の方法で算出されます。
権利行使の判定方法	<p>エンドタイムの原資産の価格と権利行使価格を比較します。</p> <p>① コールオプションを購入し、判定価格が権利行使価格以上の場合、またはプットオプションを購入し、判定価格が権利行使価格より低い場合に1口あたり1,000円のペイアウトが生じます。</p> <p>② 判定時刻ちょうどに価格情報が得られない場合は判定直前の価格を判定レートとします。</p> <p>※判定価格が得られない場合の直前の価格については、1分程度前までさかのぼって参照します。1分以上レートが提示されていない場合は、回号中止等の判断を行う場合があります。</p>
権利行使価格の追加	なし

■ 取引について

取引方法	新規注文は購入のみです。売建（ショートポジション）の取り扱いはありません（取引可能期間中は購入したオプションの売却は可能です）。
取引単位等	<ul style="list-style-type: none"> 購入時：1口単位（1口あたりの金額は1円＋スプレッド～999円の間で変動） <p>※当社注文受付時点で、価格が1,000円となった場合は注文不成立。</p> <ul style="list-style-type: none"> ペイアウト金額：1口あたり1,000円 売却時：購入時の取引数量ごと（1口あたり1円～1,000円－スプレッド金額） <p>※オプション購入時の1回の取引数量については分割して売却することはできません。全口数の売却となりますのでご注意ください。</p>
呼び値の単位	オプション1口あたりでの最小の値幅（刻み値）は1円です。

■ 注文・ペイアウトの種類

購入	オプションの新規の購入。成行注文のみとなります。
売却取引	購入したオプションの売却。1度に購入したオプションの数量の一部のみを売却することはできず、成行注文のみとなります。
ペイアウト（権利行使）	判定時に、判定価格が権利行使価格に達していた場合（インザマネー）、1口あたり1,000円のペイアウトがあります。
権利消滅	判定時に、判定価格が権利行使価格に達していなかった場合（アウトオブザマネー）のことで、ペイアウトは一切ありません。

■ その他

必要証拠金	当社の店頭バイナリーオプション取引は保証金取引ではありません。
追加証拠金	当社の店頭バイナリーオプション取引では、購入時に代金を全額お支払いいただくため、追加での金銭（いわゆる追加保証金）の請求を行うことはありません。
ロスカット規制	当社の店頭バイナリーオプション取引では、購入時の代金を超えて損失が生じる可能性はありませんので、損失を限定するためのロスカットはありません。
区分管理	区分管理を行っております。
知識確認テスト	当社の店頭バイナリーオプション取引を開始する前に、オプションおよびバイナリーオプションに関する知識確認テストを受けていただきます。知識確認テストにて一定の点数を取っていただいた方がのみが、お取引を開始することができます。